

パンク応急修理キット 取扱説明書

適用範囲	軽～小型乗用車タイヤ
修理可能タイヤ幅	165mmまで

この説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

セット内容



応急修理する前に

路上で作業を行う場合は、交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面が固くて平らな場所に移動し、自動車の非常点滅灯（ハザードランプ）を点滅させてください。

ご使用になる前に

本紙裏面及び修理剤入りボトルにも注意事項が記載されています。必ずよく読んでお使いください。

本製品は応急修理用です。応急修理後はすみやかにガソリンスタンドやカー用品店、カーディーラーなど、パンク修理ができる業者まで移動し、パンクの完全修理を行ってください。

警告

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・本製品はトランク、ラゲッジルームなどに保管してください。
- ・タイヤがパンクした状態で走行を続けしないでください。タイヤが重大な損傷を受け、応急修理中に破裂する恐れがあります。
- ・タイヤに空気を入れている最中に亀裂や変形が発生した場合は、自動車タイヤ空気入れのスイッチを切り、応急修理を中止してください。
- ・必ず空気圧を確認して応急修理の完了を確認してください。
- ・応急修理後の運転は急ブレーキ、急ハンドルなど急激な操作を避け時速80km以下で走行してください。
- ・自動車がまっすぐ走行しなかったり、ハンドルを取られる場合はタイヤがホイールから外れていないか、空気圧が130kPa以上入っているかを確認してください。

注意

- ・修理剤を飲用すると健康に害があります。もし誤って飲用した場合はできるだけたくさん水を飲み、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・もし修理剤が目に入ったり、皮膚に付いたりした場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診察を受けてください。
- ・子供が誤って手を触れないようにご注意ください。
- ・適用範囲以外の車種に使用しないでください。

使用上のご注意

- ・分解や改造などしないでください。
- ・子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・自動車タイヤ空気入れの作動中は大きな音がありますが故障ではありません。
- ・バルブコア回しを使用する時は手で回してください。工具などを使用すると破損する恐れがあります。
- ・取り外したバルブコアは汚れないように保管してください。
- ・寒冷地などの低温環境下では修理剤を注入しない場合があります。この場合は車内などで温めて使用してください。

- ・修理業者にタイヤ交換または完全修理を依頼する際にはタイヤパンク修理剤を使用したことをお知らせください。
- ・キャップはしっかりと締めてください。
- ・吸音スポンジ付のタイヤには使用できません。

修理の前に

タイヤの損傷程度を確認してください。



タイヤに刺さっているクギなどの異物は抜かずに修理してください。

次の場合は、応急修理できません。カーディーラー又はロードサービス業者に連絡ください。



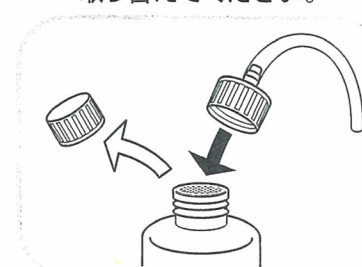
応急修理キットの点検について

パンク修理剤には有効期限があります。有効期限が切れる前に新しい修理剤に交換してください。有効期限の確認は定期的に行い、有効期限の切れた修理剤は使用しないでください。

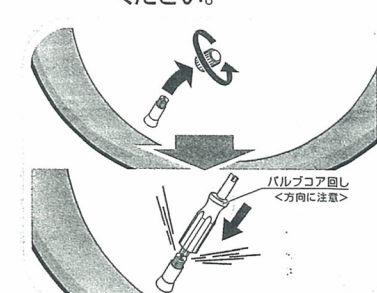
1 ボトルをよく振ってください。



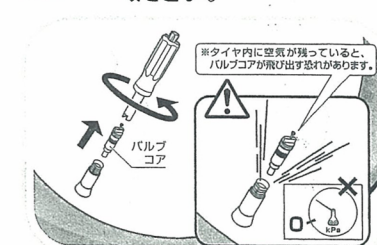
2 キャップを注入ホースに取り替えてください。



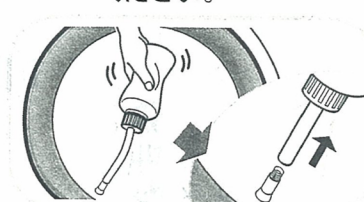
3-1 タイヤの空気を抜ききってください。



3-2 バルブコアを取り外してください。



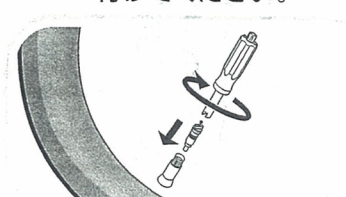
5-1 修理剤を全て注入してください。



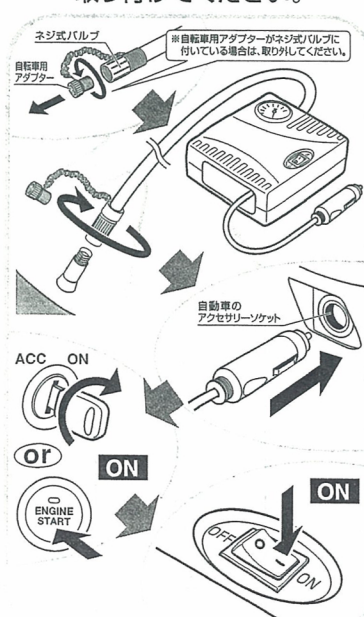
5-2 袋に入れ、口を閉じて保管してください。



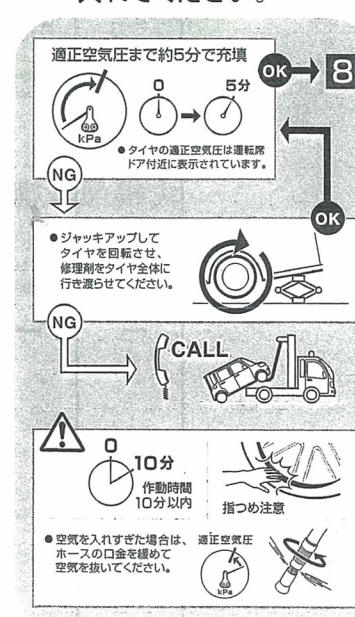
5-3 バルブコアを取り付けてください。



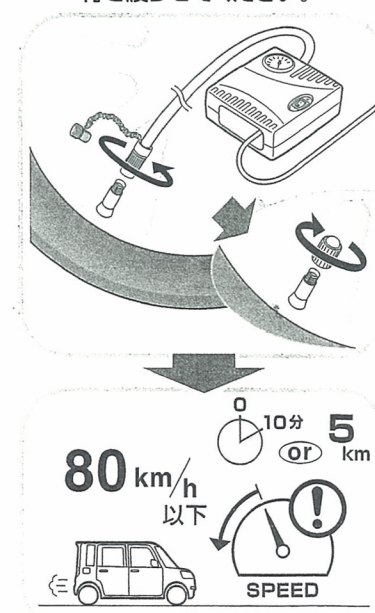
6 “自動車タイヤ空気入れ”を取り付けてください。



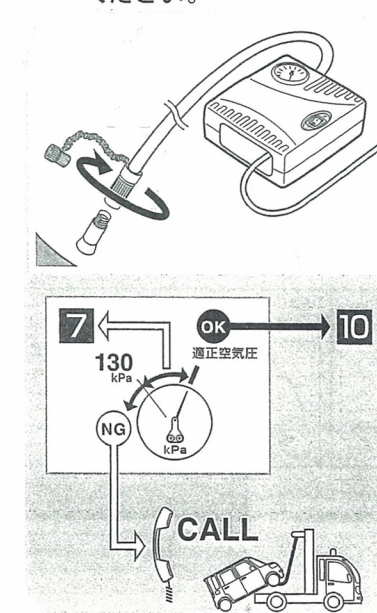
7 適正空気圧まで空気を注入してください。



8 走行して修理剤をタイヤ全体に行き渡らせてください。



9 空気圧を確認してください。



自動車タイヤ空気入れ 取扱説明書

安全上のご注意

⚠ 警告

- ・製品本来の用途以外に使用しないでください。
- ・分解、改造などは絶対にしないでください。
- ・本製品はDC12V専用です。他の電圧では使用しないでください。
- ・濡れた手でアクセサリプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ・電源コードやアクセサリプラグが傷んでいる場合（芯線の露出、断線、破損）は使用しないでください。感電やショートの原因になります。
- ・使用中に、異常音や異臭、発煙などの異常が発生した場合はすぐに使用を中止してアクセサリソケットからアクセサリプラグを抜いてください。

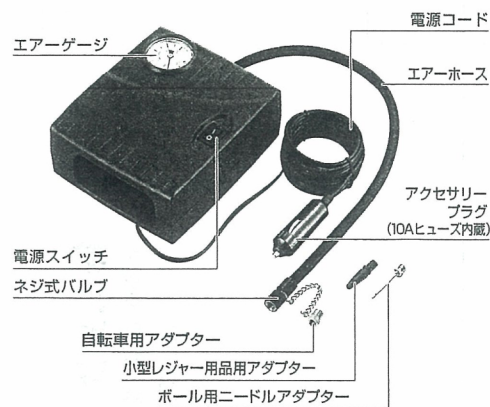
⚠ 注意

- ・使用中や使用直後は本体やホース、アクセサリプラグの先端などが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
- ・ヒューズを交換するときは必ず同じ定格のヒューズと交換してください。過熱の原因になります。
- ・アクセサリプラグは確実にアクセサリソケットの奥まで差し込んでください。差し込みが不完全な場合、接触不良による動作不良や異常過熱によってアクセサリソケットが故障する原因になります。
- ・アクセサリプラグを抜くときは必ずアクセサリプラグ本体を持って抜いてください。断線の原因になります。
- ・乳幼児の手の届くところで使用しないでください。ケガの原因になります。

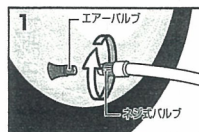
使用上のご注意

- ・自動車のエンジンを停止した状態で使用しないでください。バッテリーがあがる原因になります。
- ・使用中に本体が熱くなっている場合はオーバーヒート状態になっています。電源スイッチを「OFF」にして充分に冷却させてから、再度使用してください。
- ・連続して10分以上使用しないでください。落下などの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・アクセサリプラグ及びアクセサリソケット内の汚れをよく拭いてから使用してください。接触不良による動作不良や、過熱によるアクセサリソケット故障の原因になります。
- ・水のかかる場所や湿度の高いところで使用しないでください。・砂地など、砂やほこりの多い地面に直接置いて使用しないでください。
- ・トラック及び大型RV車のタイヤには使用しないでください。
- ・ボール用アダプターを取り外すときは、まっすぐに引き抜いてください。ひねりながら抜いたり、斜めに引き抜いたりすると、アダプターが曲ったり、折れたりする原因になります。

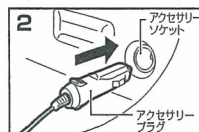
各部の名称



使いかた



1. エアホースと電源コードを本体から引き出し、ネジ式バルブを時計方向に回して、タイヤのエアバルブに取り付けてください。
※自転車用アダプターがネジ式バルブに付いている場合は、取り外してください。



2. アクセサリプラグを自動車のアクセサリソケットの奥までしっかりと差し込んで、自動車のエンジンをかけてください。

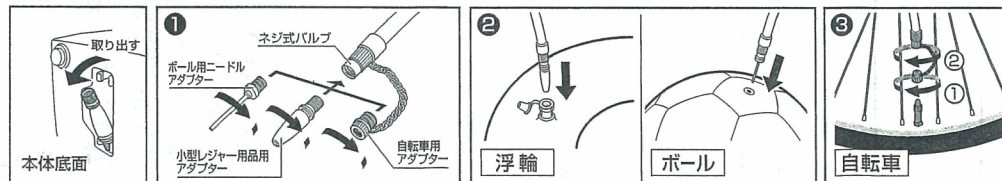


3. 本体の電源スイッチを「ON」の方向に倒すと作動します。自動車メーカーの指定する空気圧まで空気を入れてください。
※自動車メーカーの指定する空気圧は、車両のドア付近に表示されています。

- ※扁平タイヤなど自動車メーカー指定のタイヤ以外を装着している場合は、空気を充填する前に必ず、タイヤ販売店などに装着しているタイヤの適正空気圧を確認してください。

4. 使用後は電源スイッチを「OFF」にして、アクセサリプラグを自動車のアクセサリソケットから抜いてください。

各種アダプターの使いかた



- ① 用途に合ったアダプターを時計方向に回してネジ式バルブに取り付けてください。
- ② 空気を入れる対象物のエアバルブに対して、まっすぐに差し込んでください。
- ③ 自転車の場合はタイヤのエアバルブに自転車用アダプターを時計方向に回して取り付け、アダプターにネジ式バルブを時計方向に回して取り付けください。

ヒューズの交換方法

- アクセサリプラグの先端部分を反時計方向に回して取り外してください。
 - 次に中の管ヒューズ（10A）を引き抜いて新しいヒューズと交換してください。
 - アクセサリプラグの先端部分を時計方向に回して取り付けください。
- ⚠ 警告 ヒューズが切れたときは必ず同じ定格のヒューズ（10A）と交換してください。定格以外のヒューズや針金などを使用すると異常過熱や発火の原因になります。
- ⚠ 注意 プラグ先端の部品を紛失しないようにご注意ください。

故障と処置

現象	確認項目	処置
作動しない	アクセサリソケットに電源は供給されていますか？	アクセサリソケットに電源を供給してください。
	アクセサリプラグ内のヒューズが切れていませんか？	アクセサリプラグ内のヒューズを交換してください。
	電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。
	アクセサリプラグが抜けていませんか？	アクセサリプラグをアクセサリソケットに確実に差し込んでください。
空気が入らない	ネジ式バルブは確実にタイヤのエアバルブに取り付けられていますか？	ネジ式バルブを締めつけて確実に取り付けてください。
空気が入らない（アダプター使用時）	アダプターがネジ式バルブに確実に取り付けられていますか？	アダプターを締めつけて確実に取り付けてください。
電源を入るとエアゲージの針がすぐに、450kPaまで上がってしみる。	ネジ式バルブやタイヤのエアバルブにゴミが詰まっていますか？	ゴミを取り除いてください。
ネジ式バルブがエアバルブに取り付けできない	自転車用アダプターがついていませんか？	自転車用アダプターを取り外してください。
空気圧が上昇しない（パンク修理時）	著しくタイヤが損傷していませんか？	タイヤの損傷程度を確認してください。

仕様

No.836 パンク応急修理キット

収納ケースサイズ	215(W)×85(D)×175(H)mm	質量	1.18kg
----------	-----------------------	----	--------

タイヤパンク応急修理剤

適用範囲	軽～小型乗用車タイヤ	内容量	350ml
修理可能タイヤ幅	165mmまで	成分	ラテックス／界面活性剤 他

MADE IN JAPAN

自動車タイヤ空気入れ

入力電圧	DC12V	エアホース長さ	580mm（有効長）
最大圧力	450kPa	ヒューズ	10A（管ヒューズ）
外形寸法	148(W)×126(D)×65(H)mm	付属品	小型レジャー用品用アダプター ボール用ニードルアダプター 自転車用アダプター
質量	640g		
電源コード長さ	3m（有効長）		

MADE IN CHINA

- ⚠ 最大圧力は、充填する対象物の容量によって異なります。 ※改良のため、予告なく仕様及び外觀を変更することがあります。